

外部委託業者の募集

References: IO/22/CFT/7-782/FMR

“Construction General Services Framework Contract ”

(建設総合作業の枠組み契約)

IO 締め切り 2022 年 2 月 21 日(月)、国内締め切り 2022 年 2 月 21 日(月)

○目的

このフレーム ITER は、平和目的の核融合発電の科学技術的実現可能性を示すことを目的とした国際共同研究開発プロジェクトです。ITER 機構の 7 加盟国は、欧州連合 (EURATOM)、日本、中華人民共和国、インド、韓国、ロシア、米国です。ITER 機構はフランスのサン・ポール・レ・デュランにあります。詳細については、ITER のウェブサイト <http://www.iter.org> を参照してください。

本文書の目的は、建設総合作業の将来の枠組み契約に関連する ITER 機構 (IO) の技術的要件の要約を提供することです。

建設総合作業は、建設フェーズでの建設作業をサポートする必要があるという意味で、単に一時的なものです。提供する作業及び資材は、原則として建設段階が終了した時点で終了します。これらの作業は、IO が責任を負う施設の建設において IO をサポートし、必要な性能基準、品質レベル、およびその他の作業要件が達成されることを保証することを目的としています。建設フェーズの後、IO は、建物およびサイトインフラストラクチャの運用およびメンテナンスについて個別の契約を締結します。

本文書は、IO が ITER 国内機関に発行する外部委託に適用するものとします。本文書は、IO 要件の詳細を含む将来のフレームワーク契約の最終仕様ではありません。

○作業範囲

本契約の作業範囲

業務の範囲

契約者は、以下を含む完全なエンジニアリングおよび管理ソリューションを提供する責任を負うものとする。

1. 適切な技術的スキル、経験、管理の専門知識を有する人員
2. 材料、予備部品、工具、試験器具、化学薬品、潤滑油その他の材料
3. 必要な作業を提供するために必要な場合には、一時的なプラント品目又は設備
4. 管理スタッフが効率的に提供するもの:
 - a. 要求管理
 - b. 作業提供計画
 - c. 作業承認の管理
 - d. 人員計画と管理

- e. 作業範囲の進化の管理（作業のフォローアップ、新規の割り当て）
システム、図面の統合、技術文書の保管と管理など）
- f. 作業提供のための継続的な改善計画と実施
- g. パフォーマンスレポート

作業の説明

提供される作業は、ITER 建設現場における建設活動に必要な横断的作業であって、これらの作業を単一の契約者に明確に割り当てることができない場合に必要なものである。

対象となる作業は次のとおりです。

- GS 01:サイト・ユーティリティ-サイト・ユーティリティ(電気、低電流ネットワーク、原水/飲料水など)を変更および修復し、使用状況を追跡します。
- GS 02:建設廃棄物-核・放射性廃棄物を除く廃棄物管理
- GS 04:一時的な障壁及びフェンス-一時的な障壁/フェンスの供給、維持及び撤去
- GS 07:一時的なサイト・サイト・サイネージ:安全、情報、指示のための標識の設置、保守、撤去
- GS 09:圧縮空気およびその他のガス-一時的な圧縮空気システムの供給、メンテナンスおよび取り外し
- GS 10:水飲み場-仮設飲料水設備の供給、設置、維持、撤去
- GS 11:ケミカルトイレ-ケミカルトイレの供給・設置・維持・撤去
- GS 12:仮設電気設備の運転及び保守-仮設照明の供給を含む仮設電気回路網の運転及び保守
- GS 13:機械設備の物理的保護と保存-機械設備、電気設備、および I&C 設備を物理的に保護し、保存コンポーネントを実行します。
- GS 15:仮設消火設備-仮設消火設備の供給・維持・撤去
- GS 16:その他の軽微な作業及びその他の作業-請負者の能力の範囲内で合理的に行われるその他の作業
- GS 17:異物排除監視-異物排除操作の監視

○作業場所

契約職員は、主にフランスのカダラッシュにある ITER の現場で実施されることが想定されています。

○必要なスキルと経験

上記の説明を考慮すると、契約者は、上記の作業エリアにおいて、その経験に加えて、管理能力と運用能力を示すことができるものとします。契約者は、契約の全期間にわたって、以下を含む必要な資格を職員に提供し、維持します。

- ・ 書類 UTE C 18 510, C 17100, C 17102, C 15100, C 13200 の要件に基づく電気安全
- ・ 軽自動車免許

- ・ 高所作業(フランス労働法 R .4323-31 および 32、2008 年 3 月 7 日布告 2008-244、欧州指令 2001/45/CE、95/63/CE、布告 98-1084 など。)
 - ・ 応急処置訓練(応急手当証明書-AFPS (Attestation de Formation aux Premiers Secours) 、契約者の少なくとも一人の職員)
 - ・ 説明されているように、各専門チームでは、少なくとも 1 つのリソースをバンクスマンとして訓練し、1 つのリソースに CACES R 482 を持たせて、簡単な処理を自律的に行うようにします。
- 契約者は、ISO 9001 の認証を取得し、英語（書面および口頭）を駆使します。

○契約タイプ

フレームワークの作業契約を結ぶことが予想される。枠組み契約への署名は、いかなる意味においても、ITER 機構がタスク命令による購入をさらにその署名まで進める義務を意味するものではありません。ITER 機構は、作業指示書による枠組み契約の履行のみを拘束します。受託者は、個々のタスクオーダーで要求された作業を、タスク仕様があればそれに従って実行しなければなりません。

○契約期間

この契約は 2022 年 10 月に発効され、1.5 年間有効となる予定です。

○概略日程

マイルストーン	暫定日程
事前審査の発行	2022 年 1 月
入札発行	2022 年 4 月
入札提出	2022 年 6 月
契約授与	2022 年 9 月
契約開始日	2022 年 11 月
契約終了日	2024 年 4 月 E

○候補

すべての法人は個別またはITER参加極に設立された団体（コンソーシアム）として本入札に参加できます。法人は個別もしくはコンソーシアムパートナーとして同じ契約の 1 つを超えて応募または入札に参加することはできません。コンソーシアムは、常任の法的に確立された団体または特定の入札手順のために非公式に構成された団体（ただし、正式な契約レターは必要）であってもかまいません。

コンソーシアムのすべての委員（例：リーダー及び他の委員）は、ITER機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムの団体は事前審査の段階で公表されます。入札者の構成は、事前審査後ITER機構の許可なく

変更することはできません。

同じ法人団体に属する法人は、独立した技術的能力と財務的能力が実証できる場合に個別に参加することが許されます。入札参加（個人またはコンソーシアム）は、事前審査プロセスの間に提示される選定基準に従う必要があります。IOは、重複した参照プロジェクトを無視すること、並びに該当する法人を事前審査手続きから除外する権利を有します。

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Construction General Service Framework Contract [Renewal]**」をご参照ください。】

ITER 公式ウェブ <http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からもアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP : <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>
では ITER 機構からの各募集（IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集）を逐次更新しています。ぜひご確認ください。